

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 伊万里市立南波多郷学館

1 前年度 評価結果の概要
自己決定力を高めるような取り組みの工夫をすとも、学習の礎となる基礎基本の定着を図っていく。
コミュニティ・スクールの認知度や充実度は高い。今後は、本校の教育目標等の周知にも努めていきたい。

2 学校教育目標 「ふるさとを愛し、夢に向かってたくましく挑戦する児童生徒の育成」～ふるさとに学ぶ ふるさを学ぶ ふるさとの人と共に歩む～

3 本年度の重点目標
1. 「喜んで登校し、満足して下校する学校 南波多郷学館」を目指して
2. 自律的に判断し、活動するステージ経営を目指して
3. 教職員の職能開発と協働意識の向上
4. コミュニティ・スクールとしての活動の進化
5. 学校における働き方改革

4 重点取組内容・成果指標 中間評価 5 最終評価

(1)共通評価項目
評価項目 重点取組 成果指標(数値目標) 具体的取組 中間評価 最終評価 学校関係者評価
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

5 総合評価・次年度への展望
発達段階に応じて各ステージで話し合いを、家庭学習に関する取組を実施したことが児童生徒の主体的な学びにつながってきた。目標時間だけでなく、内容(質)の伴った家庭学習となるように、引き続き取組を行っていく必要がある。